

② 広域観光周遊ルート形成促進事業認定モデルコース

(複数の都道府県を跨って、テーマ性・ストーリー性を持った一連の魅力ある観光地※を、交通アクセスも含めてネットワーク化して、外国人旅行者の滞在日数(平均6日～7日)に見合った、訪日を強く動機づける骨太な「観光動線」の形成を促進する事業。平成27年6月12日に国土交通大臣がコースを認定。)

平成29年10月1日現在

ルート名 (実施主体名)	モデルコースの 名称	コンセプト・主な観光資源	対象市場
日本の奥の院・ 東北探訪ルート “Exploration to the Deep North of Japan” (一社)東北観光推 進機構)	四季が織りなす 東北の宝コース	東北の四季が織りなす風土と、自然と共存する人々の歴史・文化・食など、東北の人々が生み育てた宝と呼べる様々な地域を訪れる出会いの旅。 蔵王温泉、山寺、松島、平泉、猊鼻溪、角館、白神山地、羽黒山など	最重点：北米 重点：欧州、タイ
	三陸の恵みと復興コース	日の出と共に活気づく漁港や、世界三大漁場の一つである三陸沿岸の海に生きる人々の日常と文化にふれるとともに、三陸ならではの海産物などの食を楽しみながら震災からの復興を感じる旅。 松島、南三陸志津川温泉、南三陸キラキラ井、気仙沼漁港、平泉、遠野ふるさと村、浄土ヶ浜、三陸鉄道北リアス線など	最重点：台湾 重点：マレーシア、インドネシア
	日本海の美と伝統コース	日本海側特有の文化、海岸美を巡る。青い海、激しい溪流、沈む夕日など、刻々と変化する自然美と海に近い町に生きる人々の暮らしと伝統に出会う旅。 奥入瀬溪流、弘前洋館めぐり、リゾートしらかみ、潮瀬崎のゴジラ岩、相馬樓、加茂水族館、村上の鮭文化など	最重点：タイ 重点：北米、豪州

※16の広域観光拠点地区(①弘前、②八甲田・十和田・奥入瀬、③角館・田沢湖、④平泉、⑤仙台・松島、⑥蔵王・山寺、⑦会津・喜多方・磐梯・大内宿、⑧酒田・鶴岡、出羽三山、⑨白神山地、⑩八幡平、⑪男鹿、⑫鳥海、⑬釜石・遠野、⑭気仙沼、⑮鳴子、⑯新潟・村上)を軸にルートを検討。